



鳥取県立美術館 1階「ひろま」のイメージ画像（提供：横総合計画事務所 制作：ヴィック Vicc.Ltd）

令和7年春

「未来を“つくる”美術館」が 鳥取県に誕生します！

令和7年春に、鳥取県立美術館が開館します（倉吉未来中心となり）。今年1月に建設工事が始まり、3月に開館3年前を盛り上げるカウントダウン・トークイベントの実施、4月にはロゴ・シンボルマークの公募を開始と、何かと話題が増えてきた鳥取県立美術館。今回は建物の特徴や美術館の楽しみ方、開館に向けた取組について紹介します！

どんな美術館なの？

鳥取県立美術館は、今年開館50年となる鳥取県立博物館・美術部門のコレクション（収蔵品）と活動を引き継ぎつつ、さらに充実した展開を図っていきます。

建物は、隣接する国指定史跡・大御堂廃寺跡おおみどうはいじあとの広場に向けて大きく開かれているのが特徴で、建物の3階まで無料で上がることができます。展覧会を目的に来られる方はもちろんのこと、気軽な立ち寄り先として、美術館という空間と雰囲気、広く多くの方に楽しんでもらい、地域に根ざした美術館になることを目指しています。皆さんにとっての「お気に入りの場所」を見つけに来てくださいね。

木のぬくもりが感じられる居心地の良い『ひろま』を中心に、
さまざまな体験に出会える空間が広がります。

1階

- エントランスを入ってすぐの県民ギャラリーのほか、カフェやショップ、親子でくつろげるキッズスペースなどがあり、明るく開放的な雰囲気でおおらかに来館者を迎えます。大屋根の下の「えんがわ」や「創作テラス」では、半屋外空間だからこそさまざまな体験プログラムを楽しめます。

2階・3階

- コレクション展や大型の企画展など魅力的な展覧会を年数回開催する予定です。

開館に向けた取組 ～みんなで“つくる”**県立美術館**～

鳥取県立美術館は、県民のみなさんとともにつくる、県民のみなさんに愛される美術館を目指し、開館準備期間からさまざまな広報や企画、「こんなふうに使えたら」という思いをお聞きする場づくりに取り組んでいます。令和3年度は、県内各地で出前説明会や対話会・意見交換会を50回以上、今年3月のカウントダウンイベントでは、開館を盛り上げる団体の方々とトークセッションを実施しました。



ファシリテーター養成講座のようす

現在、県立博物館では作品から感じたことを話し合うことで、鑑賞をより深めていく「対話型鑑賞」をサポートする「対話型ファシリテーター」の育成を行っています。美術館開館後にファシリテーターとして関わっていただける方の募集に先立ち、対話型鑑賞を学びたい方の登録制度も始まっています。

また、アートを身近に感じてもらうきっかけとして、ワークショップや映画上演などを定期的で開催する「毎週土曜はアートの日！」や、企画段階から関わる『ワークショップつくり隊！』など、さまざまな活動を行っています。

県立美術館のロゴ・シンボルマークを募集しています！

『みんなで“つくる”』を大切にしている鳥取県立美術館。そんな「開かれた美術館」を象徴するロゴ・シンボルマークを公募しています。採用された作品は、鳥取県立美術館の広報物やショップグッズなど幅広く使用されます。多くの方からのご応募、心よりお待ちしております！！



「やってみたい！」気持ちがあればどなたでも応募できます。

※クレヨンなどの手書き作品もOK！公募に関する詳細はプレサイトをご確認ください。
※最終候補案が出そろう秋には県民投票も実施します。お楽しみに！

応募期間	令和4年7月7日(木)～7月21日(木)
応募資格	どなたでも ※国内外の個人、法人、団体いづれでも可 ※年齢制限はありません。未成年者の応募には保護者の同意が必要です。
各賞	最優秀賞(1名)：最大80万円(税込) ※各種権利譲渡の対価(10万円)＋関連業務委託費(70万円) ※詳細は募集要項を参照ください。
	優秀賞(3名)
	特別賞(若干名)：各副賞 鳥取県の特産品

県美の動きはプレサイトやSNSをチェック！



プレサイト Facebook Twitter Instagram

開館に向けた準備の進捗状況や、イベント情報、建設地の現場写真などを随時発信中！



Point!

開館準備期間の情報を発信するフリーペーパー『Pass me (パスミー)！』も発行しています。県内各地の文化施設や商業施設などで配布していますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局 〒682-0816 倉吉市駄経寺町 212-5 TEL 0858-47-3011 FAX 0858-47-3022

鳥取県立美術館パートナーズ株式会社 鳥取県立美術館プレサイト <https://tottori-moa.jp> Mail info@tottori-moa.jp

※鳥取県立美術館の整備運営事業は、県内企業含む10社で構成された、鳥取県立美術館パートナーズ株式会社が県とともに推進しています。